



移住相談会@アイランダー2012

東洋のガラパゴスと呼ばれる自然豊かな奄美群島の紹介と、そこに住む人々の暮らしぶりや、**移住に関するご質問・相談を承っております**。また、当日は、奄美群島に在住する島人(しまっちゃん)と Skype を通じて、**直接、話をする事ができます**。この機会にぜひお立ち寄りください。

平成24年11月24日(土)・25日(日)

10:00から17:00まで

東京 池袋サンシャインシティ 文化会館2階 [アイランダー2012](#) 会場内
奄美群島ブース アイランダー相談所

お問い合わせ先 [奄美群島広域事務組合](#) 担当: 丸山
奄美市名瀬永田町18-6 TEL: 0997-52-6032 FAX: 0997-52-9618
<mailto:t-maruyama@amami.or.jp>

～アイランダー相談所には、私たちが駐在しています～



丸山拓大(まるやま たくお)

奄美大島龍郷町に在住。

龍郷町役場から派遣され、今年4月から奄美群島広域事務組合にて奄美群島への移住支援を担当。奄美市名瀬で生まれ育ち、地元の高校を卒業後、京都で7年間過ごした後にUターンして地元金融機関に就職。転勤先の徳之島で2年半暮らす。その後転職して今に至る。趣味はアナログレコードの収集と鑑賞。特技は剣道。奄美群島について知りたいことがありましたら、遠慮無くお問い合わせください。全力で調べます!



Masumi

Around50の未亡人、奄美大島龍郷町にUターン、現在に至る。

移住歴丸5年。東京生まれ、東京育ち。元経営コンサルタント。

早期引退を目指して、9歳年上の夫と移住したが、1年後に夫が他界。奄美大島には二人のかけがえのない思い出が沢山あるし、二人で移住を決めた島だったこと、それに都会では考えられないくらい心優しい多くの人々と豊かな自然が今の私には最大の癒しで、一人になっても奄美大島に残ることにし、2008年暮れに奄美群島への移住支援サイト [わりやかなや](#) を設立しました。

移住を希望される方々に必要な情報を提供し、奄美群島に住む人々と一緒に移住支援の取り組みをしています。

連絡先:<http://www.neriyakanaya.jp/contact.html>



水間 忠秀(みずま ただひで)

47歳のシングル、奄美大島奄美市名瀬朝仁新町に在住。

奄美市笠利町生まれ、名瀬育ち。高校卒業後、一度島を離れ、30過ぎでUターンしました。

平成10年に仲間と[観光ネットワーク奄美](#)を立ち上げ、ネット関連の管理とパンフレット作成を担当しながら、奄美大島の一般観光から自然・歴史・民俗まで、なんでもガイドしています。シマ唄(唄・三味線)もやります。

シマの特徴は人と人の関係が近いこと。単に眺めるだけでなく、遠慮せずに声をかけて色んなことを聞いてみましょう。シマ(集落)が異なればシマの雰囲気も違います。一箇所だけで判断せずに、色んなシマで色んな人達と交流して下さい。

連絡先: Twitter: @mizuma



楠田 英史(くすだ えいし)

S45 生まれのシングルで、奄美大島奄美市名瀬生まれの名瀬育ち。

大島高校卒業後進学の為鹿児島へ、25歳でUターンして島のガソリンスタンドに入社。

その後、港の仕事に転職、10年間島の海の玄関で働いた後、現在の職場で「求職者」や「Uターン希望者」の為に少しでも力になれないかと日々奮闘中です。

趣味は釣り一筋で「磯釣り」「船釣り」「エギング」「ソルトルアー」となんでもかじってます。奄美のフィッシングスポットやナイトスポットの事ならお任せください。

お問い合わせは <http://amami-sk.com/> または <http://www.facebook.com/#!/ask.amami>



～スカイプを通じて、島にいる私たちが対応します～

スカイプでそれぞれの島をつないで、現地の島人と直接、話ができます。

また、事前のお問い合わせも募集中です。お問い合わせは[こちら](#)

※会場では島内にいる相談者を指名したい場合は、予め[こちら](#)までご連絡ください。

奄美大島



奄美のトラさん (本名 花井 恒三 はない こうぞう)

奄美群島 UIO ターン支援協議会会長

奄美市名瀬在住。

昭和 22 年 10 月奄美市笠利町宇宿出身。奄美市役所の総務部長兼企画部長

退職後の平成 19 年 4 月から「団塊世代が創る無償ボランティア・奄美のトラさん」始動



山下 央(やました ひろし)

32歳、妻、息子1人

奄美市名瀬在住。奄美市役所勤務。

高校生まで奄美で通い、大学で福岡に移住。福岡の住みやすさに惹かれつつも、その後就職のため奄美へ帰郷。市街地に住んでいるため、平日は島に住んでいる自覚と実感はないが、休日のドライブなどでは南国に住んでいる贅沢を体感する日々を送っている。

長年住んでいても、奄美の夕日はやっぱり最高！せっかく奄美に住みながら、基本的にはインドア派のある意味、最高の贅沢ライフを送っています。

海が好きでなくても、全然OK。普通の奄美ライフをご紹介します。



森 純孝(もり すみたか)

44歳。妻、息子1人、娘2人の5人家族

瀬戸内町に在住。瀬戸内町役場企画課在籍。平成20年4月から移住支援を担当。

瀬戸内町古仁屋で生まれ育ち、地元の高校を卒業後、福岡で4年間学生生活を過ごした後に鹿児島で2年間就職しましたが、しまっつゆは都会の生活は合わず、生まれ育った島「奄美大島・瀬戸内町」に U ターン。瀬戸内町役場に勤務して、今に至る。

趣味はテニスと釣り(どちらも大してうまくないですが…)、飲み会大好きです。

「癒しの島瀬戸内町」に興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



アズマビッチ 亮輔

36 歳、シングル、喜界島 EKG 池治(いけじ)在住

富山県砺波市生まれ育ち。

奈良の大学卒業後、一度富山県下の企業に就職。

26 歳の時に退職し、北海道から沖縄まで、オートバイで日本一周。日本一周後、鹿児島県霧島市に移住。

結婚。5 年後、離婚。離婚後、「日本でまだ行ったところがない」奄美群島をツーリング中、喜界島に辿り着いた時に、喜界島の様々な魅力に取りつかれ、移住。

喜界島 U ターン 歴 5 年目。現在喜界島観光物産協会職員。

連絡先 <mailto:kikaijimakankou@gmail.com>

喜界島



島コーたけちゃん

27歳、シングル、喜界島小野津(おのつ)在住

喜界島生まれ、喜界島育ち。笑顔がチャームポイント島コーたけちゃんです♪

高校卒業後は一流コックを目指し！鹿児島市内のホテルに就職！！

しかし…

自分にはもっと違う仕事が合うはずだと、わずか3年でコック生活にピリオド。幾度の挫折と経験を重ね、「島で暮らしたい！島に恩返ししたい！」と、5年前に U ターン。島での、のほほんとした生活に慣れず、ちょっと退屈していたころ、突然知人から中国留学を勧められる！そのまま3ヶ月間、中国大連に留学。言葉も話せない状態からのスタートだったが、素敵な人たち、友との出会いはもちろん、自分自身が秘める大きな可能性にも気づくことができパワーアップ！そして、これからは観光振興こそが島を活性化させる一番の道だと思い、現在の島コーディネーターという仕事に至る。

喜界島でガイドをするとき一番心掛けているのは、自分も楽しむこと！何でもない事(所)から何でもある事(所)まで、色んな角度から島を見つめ、新たな島の宝を見つけ、観光に活かしていく！がモットー♪また喜界島37集落にある48の神社を網羅している唯一のガイド(実は喜界島神社研究会会長！会員数は2名？3名？)♪

連絡先 <mailto:denzo110@yahoo.co.jp>



移住相談会@アイランダー2012

徳之島



遠藤 智(えんどう さとし)

46歳、妻、母、3人家族

宮城県気仙沼市出身。大学卒業後、コンピュータ会社へ勤務。

正に時代はバブル全盛期。情報処理企業が社会をけん引して行く信じ、IT業界へ就職。

年号が昭和から平成に変わり消費税が導入されるなど、大きな時代のうねりの中で寝る暇もなく働き続けた。

その暮らしに疑問を感じていた時、南国の小さな島出身の女性と出会い、訪れたのが徳之島だった。

豊かな自然と美しい海、本音を(ずけずけ?)言う人情味に魅かれ、「ここなら人間らしい生活が出来るのではないか」と感じ移住を決意。少々大げさではありますが、その判断が正しかったと思えるよう奮闘している毎日です。

徳之島町役場企画課勤務

連絡先 <mailto:satoshi.tokunoshima@gmail.com>



森 一途(もり かずと)

37歳、伊仙町役場企画課勤務。

生まれは福岡、育ちは東京、徳之島。3年前の4月～今年3月まで、奄美大島に出向して、0ターンを経験。

単身で奄美市に行きましたが、結婚して子供もできました。

公私共にいい経験をさせてもらい島に戻ってきて、その経験を少しでも活かし、皆様のお役に立てるよう日々、公務に励んでいます。

連絡先 <mailto:kazuto@town.isen.kagoshima.jp>

沖永良部島



ジョセフ

28歳の若き1ターン経営者。

沖永良部島にある、とあるビルのテナントに大阪・沖縄・鹿児島からの若者が集まる集合テナントをつくった火付け役です。

和泊町商店街中心地にテナントと住まいがあります。

生まれも育ちも鹿児島県。

美容業を習得したのち、沖永良部島に2年前に移住し、美容室を経営中。



町岡安博(まちおか やすひろ)

年齢47歳、与論島 茶花(ちやばな)在住。

与論島生まれ、与論島育ち、高校卒業後 進学のため上京。

30歳のときにUターン。

島で生まれ育ち農業の経験やツアーの添乗業務の経験を活かし、滞在下見のサポートをいたします。

趣味はマリンスポーツ、空手。

連絡先 <mailto:Machioka.yoron@gmail.com>

与論島



益田 聖莉奈(ますだ せりな)

29歳。与論島在住。

与論島生まれ与論島育ち。

高校卒業後進学のため上京。

7年間の都会生活を通して与論島の良さを実感し26歳でUターン。

2009年4月与論町役場に就職(2012年4月～移住支援担当)

趣味はテニス時々三味線。

連絡先 se-masuda@yoron.jp